

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	みのり			
○保護者評価実施期間	令和8年2月3日		～	令和8年2月18日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	53	(回答者数)	42
○従業者評価実施期間	令和8年2月3日		～	令和8年2月7日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	10	(回答者数)	7
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年2月25日			

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	支援者の質を担保するための取組を継続的におこなっていること。	<ul style="list-style-type: none"> <li>方針の共有や知識の習得等を目的とした研修の実施</li> <li>経験の浅い支援者を対象とした支援に関する理解度を図る試験の実施</li> <li>経験の浅い支援者を対象とした利用者に対する基本的なかわりをテーマとした勉強会や振り返りの実施</li> <li>経験の浅い支援者を対象としたOJTの実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>事例を用いた研修の充実化</li> <li>外部の有識者を招いた研修の実施</li> </ul>
2	アセスメントの充実化を図っていること。	<ul style="list-style-type: none"> <li>ケアマネジメント等の手法を用いたアセスメントの実施</li> <li>心理指導担当職員によるアセスメントの実施</li> <li>家庭・学校・相談支援事業所職員との継続的な情報交換</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>上記取組による支援者の専門性の向上</li> <li>保護者向けの勉強会等による家庭との連携強化</li> </ul>
3			

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・放課後児童クラブや児童館との交流や地域の他のこどもと活動する機会が乏しい。	・個別支援における優先度から、プログラムに反映し切れなかった。	・本人、家族への意向確認の実施
2			
3			